

太田真由美 & フレンズ
—— スプリングコンサート ——

春のきらめき 弾む♪リズム

2023

4/22 (土)

開演 16:00~(開場 15:30)

会場◆川西町フレンドリープラザ《ホール》

料金◆一般 2,000円

プラス会員 1,800円

高校生以下 1,000円

全席
自由

出演者

太田真由美 (スティールパン)

神原 瑤子 (マリンバ)

川島 佑介 (ドラム)

中丸 達也 (パーカッション)

加藤 皓平 (チェロ)

 川西町フレンドリープラザ

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町上小松1037-1
ホームページ <https://www.kawanishi-fplaza.com/>

お問合せ・お申込み

TEL. 0238-46-3311

E-mail. ticket@kawanishi-fplaza.com



ホームページ



Twitter



Instagram

春のきらめき 弾む♪リズム♪

スプリングコンサート

2023.4.22(土)

開演 16:00~(開場 15:30)

会場◆川西町フレンドリープラザ《ホール》

料金◆一般 2,000 円、プラス会員 1,800 円、高校生以下 1,000 円

ワクワクする楽しいコンサートへようこそ!

スティールパンやマリimba等の打楽器をメインにしたラテン音楽や、おなじみのクラシック、メンバーのオリジナル曲をぜひお楽しみください!

プロフィール



太田 真由美 (おおたまゆみ)

スティールパン

山形市出身。10歳から打楽器を、20歳の頃からスティールパンを始める。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科打楽器専攻卒業。打楽器を久保昌一、平下和男、マリimba・室内楽を小森邦彦の各氏に師事。現在は、フリーの打楽器奏者として、オーケストラの客演、吹奏楽、室内楽、ジャンルを問わず山形を拠点に全国で活動中。

小・中・高吹奏楽部の打楽器指導や個人レッスンも精力的に行っている。山形打楽団、ボヌール、Bouquet de Bijoux、PRO WIND 023 各メンバー。スティールパンオーケストラ『Panorama Steel Orchestra』メンバー。『Pan Cherrish』主宰。2008年、山形県出身者新人演奏会に出演。2010年、トリニダード・トバゴ共和国にて開催されるスティールパンのコンテスト『panorama』において現地のオーケストラ Silver Stars のメンバーとして出場し、優勝。2015年、トリニダード・トバゴで行われた歴史的イベントとなる第1回スティールパン世界大会 International Conference and Panorama に Panorama Steel Orchestra のメンバーとして出場し、9位入賞。
公式ウェブサイト → <https://tamago-perc.jimdofree.com/>



太田真由美 & フレンズ

2021年11月、太田真由美 1st アルバム「EMERALD」を発表。太田のオリジナル曲「Pan of Smile」をはじめ、11曲が収録されています。

2022年3月6日には発売記念コンサートが山形県文翔館で開催されました。演奏に参加した5人のメンバーは、現在、さまざまな音楽シーンで活躍中です。



神原 瑠子 (かみはら ようこ)

マリimba

山形市出身。洗足学園音楽大学卒業。山形を拠点とし、ジャンルを問わずマリimba & 打楽器全般の演奏を行う。プロ野球公式戦での国歌独奏、横原敬之コンサートツアー出演、室内楽アンサンブル、オーケストラ演奏、アーティストのサポート演奏など多数出演。国外でも活動の場を広げ、マリimbaコンチェルト世界初演など北米での

公演は200回を超える。また各種学校における音楽鑑賞会やワークショップの企画・出演も行い「目で」「耳で」「体で」音楽を感じ楽しむことをテーマとし、次世代の豊かな創造表現の育成を目指す。演奏活動の他、音楽教室でのレッスンや音楽療法の活動も行う。

エレクトーンを西村典子、マリimba・打楽器を加藤詢子、神谷百子、岡田知之、藤井むつ子、上埜孝、クリストファー・ハーディの各氏に師事。

マリimba&パーカッションデュオ「Cheer's(チアーズ)」、山形打楽団、「PRO WIND023」各メンバー。



中丸 達也 (なかもる たつや)

パーカッション

1987年10月5日生。

愛称は「たっぺえ」。カリブソなどカリブミュージックをルーツにしつつ、独自のプレイスタイルでジャンルを超えた演奏をする。2013年カリブ海に浮かぶ島「トリニダード&トバゴ共和国」へ打楽器修行の旅へ。世界的スティールパンプレイヤー「Andy Narell」と出会い音楽人生の転機となる。現地のシンガー(カリブソニアン)「Relator」らと共に彼のプロジェクトライブへの出演。世界最大のスティールパンの祭典「Panorama」にも2年連続参加し入賞するなど、現地ミュージシャンとの演奏を重ね、各方面で評価される。以来スティールパンミュージックにより強く影響を受け、ハマっていく。現在様々なアーティストとの共演、レコーディング、企画参加など全国各地で演奏活動をおこなっている。また、幼稚園や学校、支援学校などでの演奏機会も多く、打楽器やスティールパンの体験型ワークショップなどにも精力的に取り組んでいる。

公式ウェブサイト → <https://www.tatsuyanakamaru.com>



川島 佑介 (かわしま ゆうすけ)

ドラム

1985年静岡県出身。2008年武蔵野音楽大学打楽器科卒業。パークリー音楽大学に留学。打楽器を金田温子、安藤芳広、ドラムをClarence Pennに師事。現在、全国各所にてコンサート、レコーディング、テレビ出演などの他、アーティストのツアーサポートドラマーとして、2013年から2018年春まで、「氷川きよし全国ツアー」

に参加。オーケストラや和楽器とのコラボレーションなど、ジャンルにとらわれないアプローチで、幅広い演奏活動を行っている。2021年春、ピアノとドラムのDuoユニット「ロマチック男組」のファーストアルバムを発売。また、自作曲「Walking」の吹奏楽アレンジの楽譜が、ネクサス音楽出版より発売されている。2020年より Istanbul Agop Cymbals エンドーサー。



加藤 皓平 (かとう こうへい)

チェロ

8歳よりチェロをはじめ。東京音楽大学卒業。同大学2008年度給費待生。

2016年9月から2018年3月まで山形県尾花沢市地域おこし協力隊を務め、音楽での地域活性化に従事する。チェロを宮田豊、故・鷹栖光昭、清野佳子、荻田雅治、ドミトリー・フェイギンの各氏に師事。現在は東北と関東

東を行き来しながら演奏活動中。いち・に・の三重奏(山形)、浅間山重奏(長野)、東京室内管弦楽団チェロ奏者。



ホームページ



Twitter



Instagram